

TACTILE SENSE

COCKTAIL



ギムレット

やはりドライなカクテルが出てきた!! シン45mlにフレッシュライムジュース15ml、そしてシェイク。思わず谷田氏も「シンプル!!」と叫ぶ。シンはタンカレーが多いという。目の覚める味で900円。その他のカクテルは700円〜。チャージひとり1000円。

バーテンダーを観察していると、大体その店の客がどんな客か見えてくるからおもしろい。ましてやこのページで取材しているカラオケもモニターも置いていないオーセンティックなバーでは、客がバーテンダーと顔を突き合っている時間が大変長い。それは顕著に表わ

れる。この場合も他間に洩れず、この彼の笑顔を見てください、これと同じ屈託のない笑顔がバーカウンターのこちら側にも溢れている、そんなバーだ。オーブンは一昨年の10月18日。まだ一年半であるが、客筋がとも良く、落ち着いた感じの人が多いいのが目につく。これは谷田氏

の10年に及ぶキャリアが物を言っている。現在29歳の彼が、客とともに酔を重ね、腕を磨いてきたそのライヴ感がいい客を呼んでいるのだと思われ。酒の置き方もそれを象徴するかのよう。にバーボンがほとんど、あとはスピリッツ系。スコッチは一切ない。

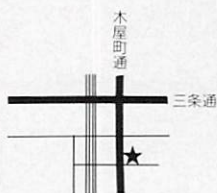
店も客も安定してきて、「今は拘りとか全然ないから」と言う谷田氏だが、なかなかどうして酒の飲ませ方はやはり頑固一徹。フレッシュミルックやパイナップルジュースを使ったようなカクテルは困ったような顔でしか作れない。ダイキリやこのギムレットのような硬派のカクテルでも、「本当はロックやストレートのほうがおいしいのに」といった複雑な表情で作る。彼の言う「拘り」とはいわゆるオーセンティックバーの静けさ、緊張感で、若い店でそれをやるとかえって嫌味になったり、客足が減ったり、とにかく若い人には落ち着かないバーとなりやすい。だから、最近そういつた拘りがなくなつたというのはなるべくしてそうなのであつて、客のニーズを確実に捕えているその結果に違いないのである。そしてそのフランクでざつとばらんな雰囲気があうて、こんなにも女性固定客が多い店になり得るのだ。

この店に（イコール彼に）いい客が付いているのは、必要以上に格好よくないからだと結論する。バーをファッション空間と捕えたがる現代の風潮の中、現場（ここ）ではハードの格好良さよりも人間対人間という図式の中での醍醐味、おもしろさが語られている。それを証拠に、この客は彼の作る酒が飲みたいだけじゃなくて、彼と一緒に酒を飲みたいと思つてやってくる。恐らく、大勢の友達に会いにくる感覚でこのひとりのバーテンダーに会いにくるのだ。昔から一緒だったこのバーテンダーとなら、昔話もできるから。

B-STYLE ビー・スタイル



谷田真一
SHINICHI TANIDA



B-STYLE

京都市中京区木屋町通三条下ル2筋目角 木屋町ビル2F
075・211・5144
8:00PM〜6:00AM
無休

TACTILE SENSE

SHOPPING



ハイな服。

いい服かどうかは、見て、触れて、袖を通したあなたが決めること。

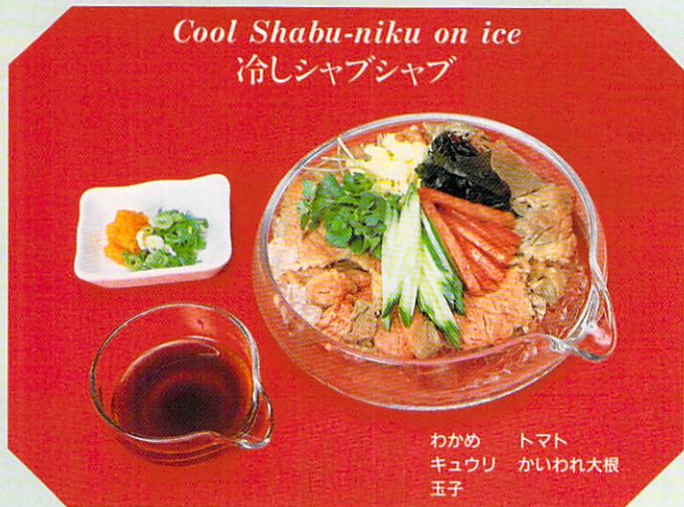
下鴨本通
北山通
★
植物園
Giulietta
京都市左京区松ヶ崎香町田町4-1 きんこん館
075-721-7233
11:00AM~8:00PM
月曜◎

先に述べなければならなかったが、ここはレディース専門。もし、あなたが男性で、同じくハイコスト、ハイクオリティー、ハイセンスな服に袖を通してみたいと思われるなら、同じきんこん館内のメンズフティック、フェリーニをぜひ訪ねよう。

さて、今あなたがもし、こういった服に興味を持っておられるなら、北山の、このフティックを覗いてみて欲しい。ジョルジオ・アルマーニのフアクトリーブランドであるバグッタ、ロメオ・ジリがスタイリストを担当しているというジユンコ、この春から日本に上陸したドイツのブランド、ベルンド・ベルガ等、あなたにとってのあなたが選ぶハイコスト、ハイクオリティー、ハイセンスな服の選択肢がここにはある。写真の服はジャン・フランコ・フェレのフアクトリーブランドでもめるフマッタのもの。夏でも着れる皮素材のものでジャケット200000円、パンツ148000円。靴はイタリアのロベルト・ポッテチエリーのもので、こちらは80000~300000円。

ハイコスト、ハイクオリティー、ハイセンスな服が流行している。しかし、その服がいくらハイコストなものであっても、ハイクオリティー、ハイセンスが約束されているかというと、そうではない。流行しているからといって安易に手を出してはバカをみるということだ。

Cool Shabu-niku on ice
冷しシャブシャブ



わかめ トマト
キュウリ かいわれ大根
玉子

ヘルシーにキャッチ、夏のエネルギー。

お肉と野菜でバランスのとれたヘルシーメニューを作ってみました。

冷しシャブシャブ

(特製ポン酢で召し上がって頂きます。)

1人前 1,800円 ※コココーラ1本付いています

6月21日~7月末日



左京区国際会議場北宝ヶ池通り
Phone 075-721-6696
営業時間 AM11:00~PM11:00
定休日 第3月曜日 駐車可



生薬と醤油で下味をつけた剣先イカの下足にかたくり粉をまぶし、カラッと揚げる。キャベツのせん切りの上に盛ったら、上から胡麻風味の少し甘いタレをタラッとかける。仕上げにしそをバラバラッと。剣先イカを使っているから、やわらかいし歯切れもよい。ビールと一緒に食すのが一番のように思われる。

この、下足唐揚中華風(450円)は、大通りから少し入った、穴場的な場所にある居酒屋、木原で楽しめる。店主の木原さんは元同大ラグーマン。まだ現役と言ってもおかしくない若々しさ。この木原さんの作る料理が何をとってほしい。学生時代から修業していた店で覚えたノウハウをもとに、日

木原さんの ゲソカラ。

若き料理人が作る旨い料理の数々。
その中の、ひとつ。
あー、コレでビールを飲むとサイコーだ。

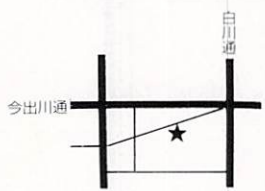


木原
京都市左京区吉田神楽岡町37-2 リバティハウス1F
075・752・2101
6:00PM~3:00AM
火曜休

々、旨いものをと研究を重ねた成果だ。下足唐揚中華風の他、人気メニューは多々あり、参考までに挙げておくと、グチャグチャにして食べる程、旨いという黒潮(うぶ)(600円)、ブルーベリージャムで食べるカマンベール一口ロック(500円)、珍しいタンカツ(700円)、骨付ラムステーキ(800円)等。ごはんものでは、いわしの刺身をのせたいわしごはん(時価)が特におすすめ。とにかく何でも旨い。全体的に料理に期待してかかっても良い、結構な店である。

PLESANT MAGAZINE CLUB FAME'S TACTILE SENSE

GOURMET

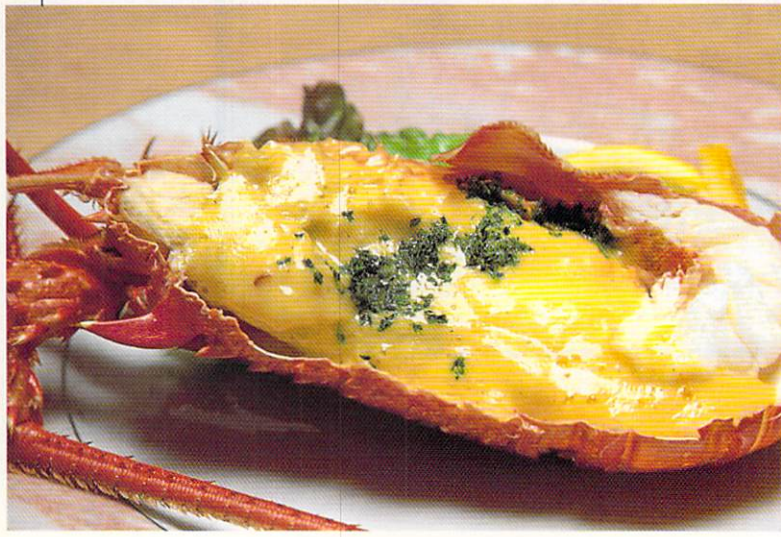


シャモニー
京都市左京区浄土寺西田町69
075・751・1434
11:30AM~2:00PM、
5:00PM~8:00PM(オーダーストップ)
月曜休

「伊勢エビのオレンジソース添え」と、この料理の名前を聞いただけで、いやいや、この料理を見さえすれば、これがフランス料理に間違いのないことが分かる。

このようなフランス料理が、それらを味わうべく落ち着いた空間で、それに見合わぬ低価格で楽しめる店がある。シャモニー。琵琶湖ホテルで7年、京都ホテルで30年の経験を持つコックが良しとし作るフランス料理が、その価値感からする半分以上の低価格でいただける。

伊勢エビのオレンジソース添えは2000円。5000円のスペシャルコースにも登場する。他のメニューを少し紹介すると、オードブル取り合わせ(800円)、ビーフカツ森林風(900円)、初めてここを訪れる人におすすめという、小さなオードブルに始まり、スープ、海老、帆立貝、鰯のフルフランスのソテー、ステーキ、他計8品で構成されるシャモニーおきまりコースは3000円。1階にカウンター席、2階に小さなパーティールームも出来るテーブル席が、騒がしいお子様はご遠慮を。要予約。



シャモニーの、 安くて他にない味。

本格的フランス料理を
低予算で美味しくいただける店がある。



PLEASANT MAGAZINE CLUB FAME'S

TACTILE SENSE

NIGHT CLUB



類は友を呼ぶ。花の咲く所に、蜜蜂達は集まってくる。星の数程ある様々な酒場の立ち並ぶ祇園の真中にある、各々好きな花の匂いを嗅ぎ分け、それぞれの蜜のある酒場へ寄り集うものである。とりわけ、音楽、という花の匂いには誘惑されやすいようである。音楽は、言葉が介入しなくても、極めて単純な情緒や感情だけで、例え見ず知らずの者同志でも、コミュニケーションできる、という魅力を持っている。まして同じ音楽を好きな者同志ならば、それはもう驚くべき早さで打ちとけ合うことも、不可能ではないだろう。しかも旨い酒を飲みながら、という状況であれば尚更である。

ここは、ほぼカウンターだけのバーであるが、カウンターの向こうに、ドラムセットや、ミキサーやアンプが見える。やがて耳馴れたビートルズやステイビー・ワンダーや、レイ・チャールズなどの曲が演奏される。確かさつきまでは、女性3人と男性2人のバーテンが酒を作っていたはずなのに、いつの間にか目の前でライブが始まっていたふと、隣の席の男性と目が逢う。

「私もビートルズ世代だね。」

7時~9時の早い時間なら本格的な料理で貸し切りパーティもできる、というここでは、毎夜30分の「ナチュラル・キッド」のライブが、計4回行われている。値段は一名8000円〜。ボトルは10000円〜。



authentic bar | & I

京都市東山区祇園会馆北側西入2筋目上ル
我楽多会館1F
☎075-525-1540
8:00PM~2:00AM
日・祝◎

バーで、ライブを観る夢を見た。

ある晩、カウンターに座って酒を飲んでいたら、目の前でライブ演奏が始まった。

